

令和6年度 2年美術 年間指導計画

【キャリア形成能力】 ●人間関係形成・社会形成能力 ★自己理解・自己管理能力 ◆課題対応能力 ▼キャリアプランニング能力

月	時数	分野	ページ・題材名 題材の目標	主な学習内容	題材の評価規準 (おおむね満足できる状況 B)	学習指導要領との関連			道徳との関連	キャリア形成能力	
						A 表現	B 鑑賞	共通事項			
1	4	4	デザインや工芸など(表現・鑑賞)	<p>上 p.38-39 ひと目で 伝えるための工夫 題材の目標 ピクトグラムのデザインに関心を持ち、伝えたい内容やイメージ、伝える場面などを基に主題を生み出し、形や色彩などによる伝達の効果を考え、見通しを持ってデザインし表そう。</p>	<p>○身の回りにあるサインやピクトグラムを調べ、伝えたい情報が多くの人に伝わるための工夫について考える。 ○校内や身近な場所に活用できるサインやマークを基に主題を生み出し、アイデアスケッチをする。</p>	<p>知形や色彩が感情にもたらす効果や、具体物や行為を表す形の特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。 技絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>	(1) イ(イ)		(1) アイ		● ◆ ★
2				<p>○ひと目で伝わり、場所や目的に合ったデザインであるか互いに批評し合い、アイデアを再検討する。 ○主題を基に材料や用具の特性を生かし、見通しを持って制作する。</p>	<p>発伝えたい内容やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、形や色彩などによる伝達の効果と美しさなどの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。</p>	(2) ア(ア)				◆	
3	5				<p>態表美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えてひと目で分かるピクトグラムの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>		(1) ア(イ)			● ◆	
4				<p>○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。</p>	<p>鑑伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>					●	

5		7	デザインや工芸など (表現・鑑賞)	p.40-41 その一枚が 人を動かす 題材の目標 ポスターデザインに関心を持ち、伝えたい情報やイメージ、伝える場面を基に主題を生み出し、文字の形や色彩、構成、伝達するイメージ、伝達効果などを考え、見通しを持ってデザインし表す。	○ポスターやブックカバーなどを鑑賞し、メッセージやイメージを伝えるための工夫について考える。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えて美しく印象に残るポスターなどの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1) イ (1) (2) ア (ア) (1)	(1) ア (1)	(1) アイ	● ◆
6	6				○伝えたい情報や場面を見つけて主題を生み出し、発想方法を参考にしながら伝えたいことを効果的に伝えるデザインをアイデアスケッチする。	発 伝えたい情報やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、イラストレーションや写真、文字による伝達の効果と調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え、表現する構想を練っている。				
7					○より印象深く伝えるために形や色彩、文字や画面構成に検討を加え、材料や用具の特性を生かして制作する。	知 イラストレーションや写真、文字の形や色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。				
8						技 絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。				
9	7									
10										
11					○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	鑑 伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。				● ◆

12	8	1	絵や彫刻など(鑑賞) p.24~29 浮世絵はすごい 題材の目標 浮世絵のよさや特性などに関心を持ち、構図や色彩、作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。	主な学習内容 ○浮世絵作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○出された意見を基に、構図や色彩、線、彫りや摺りの特徴、作風や作品の印象などに着目しながら浮世絵の表現のよさや特性をまとめる。 ○制作者たちの意図と創造的な工夫について考え、美術文化の継承と創造などについて考えたことをまとめ、発表し合う。	態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、版画としての特性、制作者たちの意図と創造的な工夫などや美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 知 構図や色彩が感情にもたらす効果や、線、彫りや摺りなどの特徴を基に、作品の印象などを全体のイメージや浮世絵の作風などで捉えることを理解している。 鑑 浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、版画としての特性、制作者たちの意図と創造的な工夫などや美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(1)ア (ア) イ (1)	(1) アイ	C (17)			
13	9	8		絵や彫刻など(表現・鑑賞) p.10-11 瞬間の美しさを形に 題材の目標 瞬時の人の動きに関心を持ち、感じ取ったイメージなどから主題を生み出し、形や重心の効果、動きの感じ、躍動感などを捉え、材料の特性を生かして創造的に立体で表す。	○一瞬の人の動きの躍動感や緊張感、美しさなどから感じ取ったイメージを基に主題を生み出す。	知 形などが感情にもたらす効果や、関節や重心の位置など造形的な特徴を基に、動きの感じや躍動感などを全体のイメージで捉えることを理解している。	(1) ア(ア)	(1) ア(ア)	(1) アイ	C (17)	◆ ●
14					○関節や重心の位置、「のびる」「ためる」などの動きの感じなどについて考え、形、色彩、材料などについて構想を練る。	発 人の動きを深く見つめ感じ取ったことなどを基に主題を生み出し、形や重心の効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	(2) ア(ア)				◆
15					○主題を基に材料や用具を工夫し、人の瞬時の美しい動きを立体に表す。	技 材料の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の動きの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に彫刻で表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	(1) イ(ア)	(1) ア (ア)			● ◆
16	10		○関節や重心の位置、「のびる」「ためる」などの動きの感じなどについて考え、形、色彩、材料などについて構想を練る。		発 人の動きを深く見つめ感じ取ったことなどを基に主題を生み出し、形や重心の効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(2) ア(ア)				◆	

17				○主題を基に材料や用具を工夫し、人の瞬時の美しい動きを立体に表す。	技 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	(2) ア(1)				● ◆	
18											
19					態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の動きの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に彫刻で表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。						
20	11			○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や躍動感を表現する工夫などについて話し合う。	鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(1) ア(1)				◆	
21		5	絵や彫刻など(鑑賞)	p.30-31 仏像に宿る心 題材の目標 顔や手の表情がもたらす効果による全体のイメージなどを捉え、仏像彫刻の特色やよさや美しさに関心を持ち、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。	○作品を鑑賞し、顔や手の表情がもたらす効果や、形や材料、質感、空間などの造形的なよさや美しさを感じ取る。	態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (1)	(1) アイ	C (17)	●	
22						知 形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、よさや美しさを全体のイメージや古いものの中にある美意識などで捉えることを理解している。					
23	12					知 形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、顔や手の表情や、質感、空間などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。					
24											
25					○時代や種類、作者による特徴などを理解し、作品から受ける思いについて意見を述べ合う。	鑑 受け継がれてきた表現の特質などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。					

26		絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.14-15 仲間との交流の中から 題材の目標 友達と出し合ったアイデアから主題を生み出し、形や色彩、作品の大きさや展示の効果を考え、意図に応じて表現方法を創意工夫して絵や立体で表現する。	○共同制作について、学校全体あるいは小グループで意見を出し合い、主題を生み出す。 ○部分や全体に着目して、構成の仕方を試行錯誤して表現する構想を練る。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に友達と意見を出し合い、形や色彩、作品の大きさや展示の効果などを考え構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 発 友達と出し合ったアイデアなどを基に主題を生み出し、形や色彩、作品の大きさや展示の効果などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	(1) ア (ア) (2) ア (ア)	ア (ア)	(1) アイ	B (9)	● ★	
27	1			○互いの個性を生かした分担をしながら、意図に応じて表現方法を創意工夫して表す。	知 形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、作品の大きさなどを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。						
28				○協力してつくったことで生まれた作品の魅力について話し合い、共同制作の素晴らしさを味わう。	鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。						●
29	5	デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.36-37 ジジジチカピカ ポッポツパツ 題材の目標 光や影の効果を生かしたデザインに関心を持ち、空間の美しさや使う場面などを基に主題を生み出し、光の形や色彩の変化、空間に与える印象などを捉え、見通しを持ってデザインし表す。	○自然光や人工的に作り出す光、またそれらによる影の様子などを鑑賞し、その効果や印象などについて感じたことを話し合う。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光や影の効果を基に構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光が作り出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1) イ(ア) (2) ア(ア) (1)	(1) ア (1)	(1) アイ		◆	
30				○主題を基に、光の色や影の効果を考えながらランプシェードなどを制作する。	発 光が作り出す空間の美しさを基に、使う場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて光の色や影の効果など調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。						

31	2					<p>知 光の形や色彩の変化が感情にもたらす効果などを基に、空間に与える印象を全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>技 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>					
32											
33					<p>○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。</p>	<p>鑑 光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>					●
34	3	2	<p>絵や彫刻など(鑑賞)</p>	<p>p.30-31 文化の出会いがもたらしたもの</p> <p>題材の目標 ジャポニズムの表現の特色や時代背景などに関心を持ち、作品の特徴や日本美術の作風がどのように生かされているかなどを捉え、表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通した国際理解、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。</p>	<p>○作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。</p> <p>○西洋の美術作品に影響を与えた日本美術作品のよさや美しさはどのようなところにあったのか、作品の特徴や時代背景なども視野に入れながら考え、意見を述べ合う。</p> <p>○ジャポニズムの表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通した国際理解、美術文化の継承と創造などについて考えたことをまとめ、発表し合う。</p>	<p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的にジャポニズムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	(1)ア (ア) イ (1)	(1)ア イ	C (18)	●	
35						<p>知 構図や色彩、線などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、日本美術の作風や印象がどのように生かされているかを捉えることを理解している。</p> <p>鑑 ジャポニズムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>					